

## 足掛け3年 ……白鳩幼稚園



1期棟屋根より園舎を見る／左手前1期棟、左奥が2期棟、正面奥は既設棟。

右写真は1期玄関ピロティから1期・2期保育棟を見る。

設計スタートから足掛け3年の今春、2期工事棟が完成。昨年に続き無事年長さんの卒園式を行い、先日引き続いて新園児の入園式を迎えることが出来た。今年の新園児は200人で新しい9保育室を使う予定で、少子化が悩ましい幼稚園の現状に関わる園舎設計者としては少し安堵の気持ちもチラホラと。新園舎も一期同様“プリーズ・ソレイユ(太陽を砕くもの)”外部ルーバーによる日射遮蔽を行い、LOWガラス併用のペアガラスと共に省エネを実現した建築で「1期完成後の一年を通じエアコンを使う期間が相当短くなった。」との評価。

1階廊下はいつも通り天井までのイースターカーテン(フルオープン折れ戸)を取付けた縁側空間、2階廊下は真横を走る電車の騒音防止を目的とした一面乳白ガラスブロックを嵌め込んだ柔らかい光の空間。突き当りには白鳩が飛び交うステンドグラスが1期棟のステンドグラス(異なる作家)と協演している。

